

## Ⅱ．結果の要約

### 1．出生数は増加

出生数は7,866人で、前年の7,689人より177人増加した。  
出生率（人口千対）は7.8で、前年の7.6を上回った。  
合計特殊出生率は1.41で、前年の1.34を上回った。

### 2．死亡数は増加

死亡数は11,679人で、前年の11,256人より423人増加した。  
死亡率（人口千対）は11.6で前年の11.1を上回った。  
死因別に見ると、死因順位の第1位は悪性新生物、第2位は心疾患、第3位は肺炎であり、全死亡者に占める割合は、それぞれ27.7%、16.8%、10.5%となっている。

### 3．自然増加数は減少

出生と死亡の差である自然増加数は－3,813人で、前年の－3,567人より246人減少した。  
自然増加率（人口千対）は－3.8で前年の－3.5を下回った。  
平成10年以降は、毎年死亡数が出生数を上回っている。

### 4．死産数は減少

死産数は223胎で、前年の243胎より20胎減少した。  
死産率（出産千対）は27.6で、前年の30.6を下回った。

### 5．婚姻件数は減少

婚姻件数は4,902組で、前年の4,961組より59組減少した。  
婚姻率（人口千対）は4.9で、前年と同率であった。

### 6．離婚件数は減少

離婚件数は2,174組で、前年の2,229組より55組減少した。  
離婚率（人口千対）は2.16で前年の2.20を下回った。